

# 第12回放送番組審議会

## 議事録

平成20年4月21日

すまいるエフエム株式会社

## 番組審議会議事録

1 開催年月日 平成20年4月21日 月曜日 午後7時30分より

2 開催場所 志木市本町 時遊空間・ぎゃんぐ

3 委員の出席 委員の総数 7名

出席委員数 7名

出席委員の氏名 山谷 真名 委員長

野島 安広 副委員長

富重 淳

狩野 悦夫

鈴木 洋

本田みゆき

木下 里美

### 放送事業者側出席者氏名

代表取締役 柏木 恭一

制作・審議会担当 勝村 一介

番組担当 醍醐 敏雄

飯田 まさとし

#### 4 議題

- [報告事項]      1. 開局 1 周年について
2. サイマル放送（同時ストリーミング配信）について
3. その他
- [諮問事項]      なし
- [審議事項]      1. 番組「Enjoy! 酒ライフ」について
2. その他
- [協議事項]      1. その他

#### 5 議事の概要

放送事業者側から開会の挨拶の後、議題審議に入った。

#### 6 審議内容

議長    まず報告事項からお願いします。

局員    1周年を迎えるにあたり、特に大きなイベントというものは考えていない。  
ただし、開局日の前日である27日から1週間を「開局ウィーク」として、リスナープレゼントなどを考えている。  
サイマル放送について、6月が目処という話になっている。  
本来エリア内である部分で、電波で聴けないところを補完できるであろうと思っている。  
また、全国16局ほどで同時に始まる予定である。

議長    では、議事について入らせていただく。

委員    酒好きな私には、興味がある番組である。やはり、興味があるものはよく聴いてしまう。  
番組を聴いてみて、梅酒などでもいろいろな酒があるなど思った。

パーソナリティの2人も聴きやすいと感じた。違和感なく内容が良く伝わってくる。  
川越の鏡山酒造には、行ってみたいなと思った。

30分間という長さも、間延びせずに聴ける番組である。聴いている方も楽である。  
番組内にあったワインツアーには声をかけられたのだが、当たったら行こうと思う。

委員 夜の放送として「雰囲気があり」良いと感じた。

パーソナリティ2人の掛け合いも良く、スポンサーの飯田さんの声も甘くて良い。

曲については、酒についてイメージしているというのが面白く、BGMも（内容の）邪魔をしていない。

川越のお酒で、60度でのお燗酒は、非常に興味がある。

紹介の仕方も上手いと感じた。興味深い掴み方をしていると思う。

30分が短く感じる番組であった。

委員 2人のテンポが良く、会話に引き込まれる。

梅酒の話題についても気になった。

飯田さんが来ているので是非聴きたいが、他のお酒を梅酒にするとアルコール度数が上がっていくのではないか。

委員 梅酒については、アルコールが上がることはない。飲みやすくしているだけである。

委員 番組ラスト、エンディングなど構成も良かった。

委員 全般については、パーソナリティについて声などは良いと感じた。

アシスタントの女性は、明るいが相槌を打つのが長いと思う。「うーん、うんうん」というような感じが多かった。

BGMなどの選曲が良い。

飯田酒店さんが提供しているというのは分かるが、それにしても（お店の）スポンサー名のアナウンス回数が多いのではないか。

川越に酒造があるということについて、いいと思った。

あまり酒を飲まないので、内容に関しては個人的に興味はなかった。

最近、若い人が酒から離れているという。興味を持ってもらえるようにしてほしい。

制作について内容などは良かったと思う。

委員 飯田さんは良く存じている。

放送を聴いている人は、皆パソコンを使っているわけではないので、お店の電話番号を入れて欲しい。私は、気になったことは車を脇に止めてでもメモするので、そういう人は

他にもいると思う。

委員 内容的には可も不可も無い感じであったが、パーソナリティ・アシスタントの声も聴きやすかった。

こういう番組は、興味がある人は聴くだろうが、興味の無い人は聴かないだろう。

(放送) 時間帯はどうかと思う。

番組構成が良かったが、特に気にかかる部分はなかった。

委員 (パーソナリティの) 声が好きなき感じである。

酒を飲まないの、逆に知らないことで「ああ、そうか」と思ったことがあった。

酒に関する質問コーナーがあってもいいのでは、と感じた。

曲のイメージに関しては、自分とは違った。もっと落ち着いたイメージがあった。

ゲストを呼んでいるのもいいと思う。

酒好きであれば、ツアーや試飲には行ってみたいかなと思う。

放送時間が夜9時というのは、早すぎるのかなと思う。

委員 時間については編成上の都合もある。ただし、4月より火曜日の深夜1時から再放送している。

制作 選曲に関しては、3曲あるうちの2曲目だけをイメージした曲である。

1・3曲目に関しては、スタッフの好みで選んでいる。

評判の良かったBGMは、「丸山ももたろう」というアーティストのアルバムから使っている。

委員 飯田さんの声のトーンやしゃべりが良い。

CMについては、飯田酒店には行ってみたいと思った。もっと目線を下げて、親切にわからない人にも詳しくアナウンスして欲しい。

制作 電話番号については、営業時間が放送とずれてしまっているの、あえてやめていた。

今後は検討をしたいが、CMについてはスポンサーの意向があることも考慮して欲しい。

委員 パーソナリティの せきねさんとなおみさんの経歴を教えて欲しい。

委員 せきねは全くの素人で、飯田酒店のお客さんだったが、お酒に対する造詣が深かったのと、良い声であったので(番組)企画が上がった時に声をかけた。こういう仕事ははじめて。たはらなおみは、まだ声優プロダクションの研究生で、勉強の意味で参加してもらって

る。

せきね があそこまでしゃべれるとは、思っていなかった。

委員 経験が無いというが、せきねさんはスキルが高い。丁寧なしゃべりで、30分の中で落ち着いてしゃべっている。知識もあって出すぎず、フォローも上手い。  
なおみさんが言っていた「みなさん、飲んでいけば強くなる」という言葉は気になった。

委員 収録中も気にはなった発言であったが、実際に本人がそうなのでOKを出した。

委員 「皆さんも飲めるようになる“かも”知れませんね」と言っている。  
本来飲める人は、飲んでいると強くなれるので、間違いではないと思う。

委員 どうやったら、スーっと（番組に）入れるようにするか、難しいと思う。

制作 局にとって、こう考えるのはマズイのかもしれないが、企画・制作者としては（番組に）興味のない人は聴いてもらわなくても良いと思っている。  
スポンサーに関しても、興味のない人は買いにも来ないだろうというのは分かっているのだから、そう考えていても迷惑にはならないと思っている。

委員 審議委員をやっているといろいろ気にしてしまうが、普通の人は、そんなに気にしていないかもしれない。

制作 4月からは火曜日の深夜にも再放送を組んでもらい、（インターネット）ブログのアクセスも増えてきている。アクセス解析するとリピーターが多いようだ。

委員 こういった番組は、聴きたいと思う人だけを対象にしているのは、良いことと思う。

委員 そう割り切ってやっているのであれば、いいのかと思う。  
現在、いろいろと事件が起きているので、車を運転する人にもマナーを勧める言葉を番組でも言って欲しい。

委員 他の番組についてなどあれば。

委員 （インターネットの）ストリーミング配信について、考え方を教えて欲しい。

局員 聞き辛い部分が解消されていくので、地域性をもっと出して行きたいと思っている。

(地域より) 外向けの番組にすることは考えていない。そうしないと他の放送局との差別が出来なくなる。あくまで、地域内の補完である。

委員 その「地域」を根ざしたという意味では、この「Enjoy! 酒ライフ」はいいのではないか。お酒以外にも、こういった番組を増やして欲しいと思う。

局員 ホームページのアクセスは1日平均1300ぐらいある。  
番組への意見や問い合わせなどが多くなってきた。聴いている人も多くなってきているようである。

制作 ただ、プレゼントは応募がなかなか来ない。

委員 「酒ライフ」は、1月から(開始)の番組ということで、情報(ネタの数)は持つのか。

制作 まず、スポンサーの飯田酒店で買えるものだけを扱っている。  
酒と言っても、日本酒だけでなくいろいろな種類があるので、週に1つの紹介であると、全く問題ない。

委員 ワイン好きであるが、いろいろな分からない飲み方を教えて欲しい。お酒によっても「良い・悪い」もあると思う。

制作 徐々に番組で取り上げようと思っているので、長い目で見ていて欲しい。

制作 ひと月の週ごとに扱う種類を変えていくと、年間12本ずつになるのでまだ大丈夫。  
基本的に番組で扱っていくのは、蔵元と直接話ができるところとしか(番組内で)話が出来ない。  
番組のネタになりそうなことは、番組の中だけでなく、店のお客さんにも伺って行く。

委員 普段、昼しか聞けないので、こういった夜の番組はあまり聴いたことが無いのだが、昼にも流すのはどうか。

局員 扱っているのが「酒」ということで、未成年が多く聴ける昼間は、タバコのCMなどもそれぞれ自粛している風潮もあるので、編成上は好ましく無いと思っている。

委員 この番組の内容は夜向けなのでこのままでも良いと思う。

制作 (放送) エリアが狭いのはしょうがないが、番組プレゼントはやめたりしない。

委員 番組趣旨をブレないようにしていて欲しい。

委員 番組の準備時間を教えて欲しい。

制作 放送のひと月前には次の予定が決まる。

収録の1週前に打合せを兼ねて、番組の収録中は味見程度しか出来ないのだからあらかじめ試飲をしておく。そして、次の週に収録をしている。

委員 お酒は、いろんな意味で不思議な力を持っていると思う。

委員 (局として) 行政との関わりはどうか。

局員 今のところ、特にはない。

今年8月31日、8都県市の防災訓練が朝霞市である。例えば、会場からの生中継など出来ないか、(埼玉) 県に提案をしている。

朝霞市長とも年度始めということでインタビューをしたので、今後放送していく。

現在、インターネットのメーリングリストを利用したシステム事業を提案している。朝霞・志木で上手くいけば、新座・和光にも話をしていく。

委員 (すまいるエフエムの) ホームページの地域の情報は、志木と新座が多いような気がする。本来のエリアである朝霞が少ないようである。

局員 たまたま最近の情報が、志木・新座が続いてしまっているのだと思う。

別に臍負をしているわけではないが、4市から出てきた情報は全部出している。

その他 今後の審議会について、日程を確認した。

次回開催予定は、5月19日午後7時30分より。



- 7 審議機関の答申または改善に対してとった措置 なし
- 8 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日  
4月22日（火）社内にて報告した他、社内掲示を行った。
- 9 その他の参考事項 なし

社名	すまいるエフエム株式会社
----	--------------